

福井市まちづくりセンター「ふく+」の活用

仁愛女子短期大学 田中ゼミ & 澤崎ゼミ 卒業研究学外発表会

仁愛女子短期大学 教授 田中 洋一

仁愛女子短期大学生活科学学科生活情報専攻の卒業研究学外発表会として、田中ゼミと澤崎ゼミの合同発表会を2016年2月13日（土）13時～15時に福井市まちづくりセンター「ふく+」にて開催しました。昨年度は、「まな種 18 with 仁短ゼミ発表」というタイトルで、「まなびの種プロジェクト（まな種）」として開催した合同発表会でしたが、今年度はグループ数も増えたため、仁短生だけの発表です。「まなびの種プロジェクト（まな種）」とは、自分がこれまで学んだことを5分間のプレゼンとして簡単に発表し、新しい学びの種を探します。まな種の場合、1グループにつきプレゼンテーション5分＋質疑応答5分で交代しますが、今回は発表内容が多いので、1グループの持ち時間を質疑応答も含め15分としました。

生活情報専攻では、多くの企業と同様にして、チームで活動する（協働する）ことを重視しています。そのた

め、卒業研究も個人研究は少なく、ほとんどの学生がグループで研究しています。田中ゼミ3グループと澤崎ゼミ4グループが下記のタイトルで発表しました。



【田中ゼミの発表タイトル】

- ・ミュージック・ケアの魅力
- ・地域活性化のための公的機関 Web サイトのリデザイン
ー森田公民館及び福井市ボランティアネットをケーススタディとしてー
- ・殿下地区を活性化させる HAPPY な PR 活動

【澤崎ゼミの発表タイトル】

- ・購買・学食の向上のための比較調査研究
ーより魅力的な購買を目指すためにー
- ・学内バリアフリー度調査と学内マップの作製
ー安心して快適な学生生活を送るためにー
- ・マグマップ販売から考えたマーケティング調査
- ・女子大生向けラインスタンプの作成と販売



田中ゼミ生 10 名（親族の葬儀のため 1 名欠席）、澤崎ゼミ生 12 名、指導教員 2 名、福井県立大学教員 1 名、福井工業大学職員 1 名、仁愛女子短期大学職員 1 名、その他一般の方 6 名と、告知が開催間際になったにも関わらず、多様な所属の方が参加されました。一般の方からは、鋭い質問や適切な提案をいただき、学生は多くのことを学べたようです。